

大分大学医学部附属病院 内分泌・糖尿病内科 専門修練プログラム

1. プログラムの概略・特徴

近年、内臓脂肪型肥満に付随して、糖尿病、高脂血症、高血圧などが多数合併するメタボリックシンドロームの患者が急増しており、また肥満、糖尿病、高脂血症、高血圧といった疾患は、種々の内分泌疾患の特徴的所見でもある。当科ではそういった患者を総合的に診断・治療していくことを目標としている。卒業後3-5年目は一般内科医としての研修と、内分泌・糖尿病内科医としての研修を行う。具体的には、当科及び内分泌・糖尿病内科をもつ大分、別府地区の中核病院での研修を1～2年間、また内分泌・糖尿病を専門とした当グループの上級医が在職している地方中核病院での研修を1～2年間行う。その中で研究志望者に対しては大学病院での臨床および基礎研究を行うことも可能である。

2. 研修目標

【一般目標】

研修全期間を通して、上級医とマンツーマンの指導体制をとっている。特に臨床面において、特に3-4年目は内分泌代謝・糖尿病の専門的知識の習得と平行して、一般内科医としての総合臨床力を習得することに力点を入れて指導を行っている。また、疾患の特性上、循環器や腎臓、消化器など他領域の専門的知識も必要であるため、同門のこれら専門領域の医師の指導で臨床能力を養う。

【行動目標】

総合臨床医としての基礎知識・技能習得（一般内科診察、検査、投薬など）。

学会が規定する内分泌専門医、糖尿病内科専門医としての専門知識・技能習得。

- ① 糖尿病の診断
- ② 糖尿病の治療：食事療法・運動療法・薬物療法(内服、インスリン療法)
- ③ 高血糖昏睡および低血糖の緊急処置
- ④ sick day 等の患者教育・指導
- ⑤ 内分泌疾患（視床下部・下垂体疾患、甲状腺疾患、副甲状腺疾患、副腎疾患、性腺疾患）の診断、治療（各種負荷試験を含む）
- ⑥ 内分泌疾患の画像診断（超音波、CT、MRI及びシンチグラフィ）

3. 研修スケジュール

| | 3年目 | 4年目 | 5年目 | 6年目 | 7年目 | 8年目 | 9年目 | 10年目 |
|---|--------------|------|----------|----------|------|------|----------|------|
| A | 大分大学 附属病院 | 関連施設 | 大分大学附属病院 | | | 留学 | | |
| B | 大分大学 附属病院 | 関連施設 | | 大分大学附属病院 | | 関連施設 | | |
| C | 大分大学 附属病院 | 大学院 | | | | 関連施設 | | |
| D | 大学院 | | | | 関連施設 | | 大分大学附属病院 | |

日本糖尿病学会と日本内分泌学会の専門医、指導医を20名擁し、主に大分県内の地域・中核病院の多くで、内分泌代謝・糖尿病・肥満症の専門医として地域医療に貢献している。基礎研究においては、大学院生を中心に摂食行動やエネルギー代謝調節メカニズムの解明において世界的にも有数の研究成果を上げている。

4. 評価

上級医を中心に当科スタッフで、基礎・専門知識、技能の習熟度を評価する。

5. 募集人員

5人

6. 実施責任者

大分大学医学部総合内科学第一講座教授 吉松博信

7. 指導責任者

大分大学医学部総合内科学第一講座教授 吉松博信

8. 関連施設、学会認定状況

関連施設

| | |
|----------------|----------|
| 大分大学附属病院 | 内分泌糖尿病内科 |
| 大分県立病院 | 内分泌糖尿病内科 |
| 大分市医師会立アルメイダ病院 | 内分泌糖尿病内科 |
| 大分赤十字病院 | 内科 |
| 新別府病院 | 内分泌糖尿病内科 |

学会認定状況

当科は現在、日本糖尿病学会、日本内分泌学会、日本肥満学会、日本心身医学会の教育認定施設となっており、上記研修後はそれぞれの専門医取得を指導する。

9. その他

10. 連絡先

大分県由布市挾間町医大が丘1-1 大分大学医学部総合内科学第一講座

TEL : (097)586-5793 FAX : (097)549-4480 E-mail : ichinai@oita-u.ac.jp